

## 楽山風致公園を桜の新名所に！第4回さくら植樹祭り開催！

4月9日(日)、第4回さくら植樹祭り。千本桜を目指して、開催されました。

この企画は、つる倫理法人会、都留ライオンズクラブ、都留市緑化推進会議の3団体の主催で10年間で1,000本の桜を楽山風致公園に植樹して新しい桜の名所にしようという取り組みです。

当日は主催者らとガールスカウト、ボーイスカウトなど市内の親子連れ100人が参加して、120本の桜の苗木を植樹しました。苗木はシカなどからの被害を守るため一本ずつ大切に植樹を行いました。

楽山風致公園に見事な千本桜が咲き誇る姿が今から待ち遠しいですね！



## 地域おこし協力隊起業支援事業 第一号の会社が設立されました！



昨年まで地域おこし協力隊として勤務していた、斉藤 司さんが、都留市地域おこし協力隊起業支援事業補助金を活用して、都留市で第一号となる会社を設立しました。

会社名は、『株式会社2 Umbrella』と名づけられました。

現在、新町別館1階のテレワークセンター（屋台倉庫向かい側）に事務所を置き、本市の新たなブランドとなる新品種農産物の企画開発や観光農園の展開を行うため、道の駅つるの裏にある農地を利用し準備を進めています。

## 都留興譲館高等学校の生徒がヘンダーソンビル市を訪れました！

3月29日(水)、市役所において都留興譲館の生徒20名により姉妹都市であるアメリカのヘンダーソンビル市を訪れた帰国報告会が行われました。

現地での活動報告をしてくれた生徒達は「ヘンダーソンビル市の人たちは本当にやさしく接してくれ、とてもありがたかった。何を言っているか理解できない時は、何度でもゆっくり、身振り手振りで教えてくれて、そんな時はもっと英語で話せるようになりたい」と思いました。」と語ってくれました。

今回出会った人々との出会いや交流を今後も大切にしていきたい、今後の皆さんの貴重な財産として残っていたければと思います。

皆さんお疲れさまでした！



## 都留市の人口

	H29.4.1 現在
男	15,068人 (-104)
女	15,613人 (-155)
計	30,681人 (-259)
世帯数	12,663世帯(-165)
※( )内数字は、前月比	

## 5月の納税

固定資産税(第1期・全期前納)

## 都留市民憲章

わたくしたち都留市民は

- 健康で明るいまちにいたします。
- 自然を愛し、美しいまちをつくりまします。
- 文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。
- たのしく働き、活気ある産業のまちに育てまします。
- たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくりまします。



市内で活躍する「人」・「団体」、市内の「出来事」などにスポットをあて、ご紹介するコーナーです。



## 第21回交通安全パレードが開催されました！



4月8日(土)、『春の全国交通安全運動』に伴う交通安全パレードが実施されました。交通マナーの向上と交通安全を願い、合同庁舎での開会式後、『交通安全運動』の横断幕を先頭に、各種協力13団体の総勢400人が交通安全をアピールしました。

今年、都留市観光親善大使つるピーに加え、富士急行(株)絶叫戦隊ハイランダーのリーダー、えいじやないかレドが参加しパレードを盛り上げてくれました。

## 災害時における被災者等相談の実施に関する協定書を締結しました！

3月23日(木)、市役所において、山梨県司法書士会と都留市との『災害時における被災者等相談の実施に関する協定書』が締結されました。

本協定は、自然災害などで被災した市民の法律相談に無料で応じることを目的としており、災害発生時だけでなく、継続した被災者支援が可能となり、大変心強い協定となりました。

今後とも山梨県司法書士会との協力により、市の防災対策が加速していくことを期待します。



## 第46回『信玄公祭り』へいざ出陣！



4月8日(土)、市役所駐車場において第46回『信玄公祭り』に出演する都留市消防団谷村第二分団の分団長 程原 保明さんが率いる団員40名で構成された、小山田左兵衛尉信茂の出陣式が行われました。

当日は団員の皆さんが甲冑を身に纏い迫力ある掛け声とともに信玄公祭りが行われる甲府市へ向かい、街中を練り歩きました。